

KALISTA Ultimate SE

CD Transport



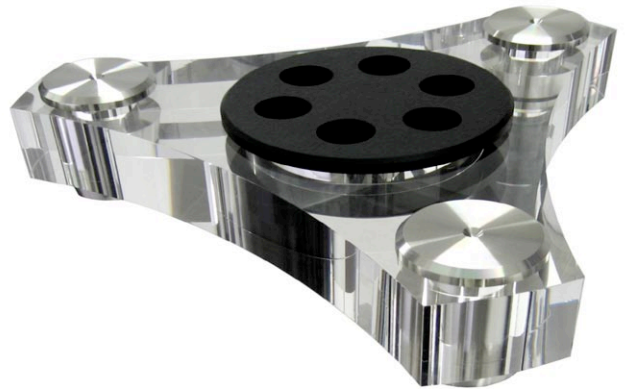
METRONOME TECHNOLOGIEは、1987年に設立されたフランスのハイエンドオーディオメーカーです。主な製品はCDプレーヤ、CDトランスポートとデジタル・アナログコンバータです。製品は、Dominique Ginerを中心としたでチームによって設計されています。

Metronomeの主な目的は、一つにはデジタルとアナログのコンポーネントに利用可能な最先端の技術の応用し、最良のサウンドへアクセスすることです。もう一つはそこに美学と技術の融合を実現させることです。

KALISTA CDトランスポートはトップローディングの革新的なデザインとメトロノームならではの美学で、各パートに最適な素材をコーディネート、アナログプレーヤーを超えたCDトランスポートとして、CDメディアから最高の音を演出、そのリアルな音場感はそのスタイルとともにまさに空間の魔術師として存在しています。このUltimate SEモデルはメカニカルには本体と同形のサイレントベースを装備し、3脚の堅牢なスタンドに設置されます。またエレクトロニクスにはELEKTRA電源を採用し、フロアスタンディングスタイルでMetronome再生美学を極めていきます。

主な特長：

- 3分割のデザイン：リーディングメカニズム部、コントロールとデジタル出力部、Corian（アクリル樹脂と鋳物のブレンド無孔素材）ベースにPerpexとステンレスの支持部。
- Ultimate SEはあらゆるノイズ成分に影響されない高品質なELEKTRA電源を装備、5レベルのACフィルター、3台のトランスを經由して6個のレギュレータを通してマイクロプロセッサ、デジタル出力回路、モーター、サーボコントロール、ディスプレイなどそれぞれに独立して極めてクリーンな電流供給がされます。またデジタル、メカ部からセパレートされた筐体でインターステージをEMI/RFIの放射から完全に保護しています。
- Perpex + ステンレスのクランプと特殊な高精度ステンレスシャフトにより、ピットレベルのリーディングに低いジッターとより高いCDスタビリティを得ています。
- ディスク表面から電気的なアースへの「コンティニアス-グラウンド」リンク：電気的な読み取りの安定したコンディションを保つための極めて低いCDの静電荷レベル。
- 特別にモデファイされたプロドライブメカニズム
- Silent Base 標準装備：本体全体を3個のボールベアリングを湾曲面でサポートし、水平方向のイナーシャによる影響を防ぎます。楽音の間の深い静寂感、素晴らしいサウンドステージ感、より高いダイナミックレンジ/コントラスト感の再現という大きな音響的改善を可能にしました。
- 3-Point Stand 標準装備：アクリルとスチールの堅牢な3脚柱によるフロアスタンド仕様。
- Transparent Helmet 付属：ドライブ部保護用アクリルヘルメット。



製品仕様

- ピックアップメカニズム：カスタムメイド / モデファイされた Philips CDM12 PRO
- 電源部：Schaffner フィルターによる EMI 保護、3 台のトランスと 6 個のレギュレータ
- デジタル出力：
 - 44.1kHz と 96kHz のアップサンプリング切替スイッチ
 - 1 系統の S/PDIF : RCA
 - 1 系統の AES/EBU : XLR
 - 1 系統の ATT/ST : Optic Fiber
- 電源：100VA 50/60Hz
- 外形寸法 / 重量：
 - 450W × 695H × 450Dmm, 62kg (本体、サイレントベース、3-leg 含む)
 - 450W × 140H × 420Dmm, 12.0kg (電源部、* コーンスパイク使用時は高さが 20mm プラスになります。)
- 価格：6,000,000 円 (税別)